様式３

会　　議　　録

会議名 （審議会等名）		大野南地区まちづくり会議(第２回全体会)		
事務局 （担当課）		大野南まちづくりセンター　電話０４２－７４９－２２１７（直通）		
開催日		令和７年８月１９日（火）		
出席者	委　員	１８人（別紙のとおり）		
	その他	６人（公園課３名、市役所インターンシップ１名、大野南地域包括支援センター実習生１名、その他１名）		
	事務局	２人		
公開の可否		■可　□不可　□一部不可	傍聴者数	０人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		１　開　会 ２　会長あいさつ ３　市からの事業報告 相模大野中央公園水景施設改修に関する報告 ４　議　題 （１）大野南地区まちづくりを考える懇談会について （２）各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について ５　閉　会		

審　議　経　過

主な内容は次のとおり。
（●は委員の発言、◇はその他各課・機関等の発言）

１　開　会

２　会長あいさつ

大木会長のあいさつの後、相模原市インターンシップ生１名及び相模原地域包括支援センターの実習生１名が参加する旨説明した。

３　市からの事業報告

相模大野中央公園水景施設改修に関する報告

公園課より相模大野中央公園の改修について、令和６年度に完了した内容も含めて経過を説明し、水景施設の改修計画内容について報告した。

《主な意見・質疑等》

●噴水部分の水については循環させるのか。衛生面はどのように対策するのか。（岡城委員）

◇他の施設でも半循環方式を採用しており、今回も同様の予定である。今回は、既存のポンプ室を改修して利用する予定であり、汚れた部分（髪の毛や利用による油分など）は汚水に流して、残りを循環させて使用する予定である。衛生面に関しては、塩素など使用して対策したいと考えている。（公園課林主査）

●定期的な水質の検査は、市が行っていくのか。（岡城委員）

◇他の公園でも定期的に水質検査をしており、設備についても点検していきたいと考えている。（公園課林主査）

●塩素の利用については、衛生面から理解はできるが、腐食などのトラブルや、残留塩素に伴うトラブルも聞くので、ノウハウを活用して充分に対応いただきたい。（岡城委員）

●フラットにして多目的に使えるようになると、目詰まりのリスクがあるがどのように対策するのか。（岡城委員）

◇グレーチングについては、目詰まりしづらいものを採用したいと考えている。（公園課林主査）

●吹出部の目詰まりや、芝生広場からの傾斜による土砂の流入も含めて検討していただきたい。（岡城委員）

●噴水池の埋め立てを行うとのことだが、施工範囲はどこまでになるのか。また、現在も洗い出し舗装がされているが、改修にあたり、「夏場の噴水施設として親水性」と「夏季以外の多目的使用」について、どのようなバランスで対応するのか。例えば、夏季の表面温度などの対応が必要であり、それ以外の時期は防滑性が必要となるが、どのように配慮するのか。（天野委員）

◇施工範囲については、現在の噴水池のうち、電気設備や配管などの影響がでる箇所のみ舗装をやりかえる予定であり、全面的な舗装の打ち換えは考えていない。ただし、現状が池であることから傾斜があり、当該箇所については、フラットにする予定である。舗装構成についても検討を行った結果、現在のような大きな玉石は使用しないが、

景観になじむ洗い出し舗装を予定している。水が出るエリアについては、比較的熱が高くなりづらく、視覚的にエリア分けができる色を使用して整備したいと考えている。（公園課林主査）
●ゴムチップ舗装などは検討していないのか。（天野委員）
◇ライフサイクルコストの問題や剥がれ出した際の危険もあることから採用は考えていない。（公園課林主査）
●夜間の照明はどのように考えているのか。また、間接照明なども検討しているのか。デッキを整備し、デッキ後部の石材ブロック積みの壁面もあるので、例えばプロジェクションマッピングなどでも利用できるのではないか。（藤井委員）
◇今回の整備に照明の改修は入れられておらず、既存の園内照明の追加や変更は予定していない。（公園課林主査）
●可動式の日よけは、どのように管理するのか。職員が出し入れするのか。（藤井委員）
◇日よけについては、今後のメンテナンスも考慮し、汎用性が高いものを導入したいと考えており、可動式のパラソルなどを設置し、指定管理者が天候などの状況により、出し入れする運営方法で検討している。（公園課林主査）
●指定管理者の負担も大きく、結果的に設置しない日が増える可能性もある。常設で頑丈なものも検討してもよいと感じる。（藤井委員）
◇指定管理者とも調整した上で、検討を進める。（公園課林主査）
●デッキにベンチを設けるとのことだが、吹出部との離隔は取れているのか。（藤井委員）
◇夏季については、子供の見守りをする中で、保護者も暑いと考え、ミストなどの恩恵を享受できる位置にしている。風などの影響もあるとは思うが、子供以外の利用にも考慮した整備位置として検討した。（公園課林主査）
●元のイメージではデッキ部に直接アプローチできるようになっていたが、結果的には距離をとって後方でアプローチするようになっている理由は。（藤井委員）
◇イベント等で、デッキ整備位置の前方を利用している状況があり、バリアフリーに配慮した勾配だと、スロープも長くなるために、デッキ前方ではなく、壁面に沿った形での整備としたものである。（公園課林主査）
●まちづくり会議での要望も受けて、公園課が対応しているものもあると理解しているが、要望は多岐に渡っており、今回採用されなかった事項については、今後も要望すれば対応してもらえるのか。具体的には、園内の小川部分の改修についても対応してもらいたいと考えている。（大木会長）
◇当面はこの形で様子をみていただきたいと考えているが、今後も要望を受けて検討したいと考えている。（公園課中村課長）

４　議　題
（１）大野南地区まちづくりを考える懇親会について
　会長より、今年度のまちづくり懇談会が令和８年２月１２日（木）に開催される予定となったことを説明し、事務局からアンケート結果について説明した。
　アンケート結果に基づき、グループワークを行い、結果の共有及びテーマの検討を行った。

グループワーク後、各班からの発表内容は、次のとおり。

【Ａグループ】
●「Ｅ娯楽・商業施設の課題」について、「休日に家族で過ごせる場所が少ない」ことに共感の意見があった。家族で過ごせる場所があれば、より一層人が定着してもらえるので、優先度が高いのではないかと考えた。
●「Ｇ道路インフラの課題」について、日常的な道路が細く、自転車や車のすれ違いがしづらいことに共感の意見があり、相模大野駅南口と北口の行き来がしづらいことや、信号が長いことが日常的に影響しているのではないかと考えた。
●「Ｃ地元企業の課題」について、住民の視点だけでなく、企業の視点から、仕事をする人の人口を増やすという視点が重要ではないかといった意見があった。
●「Ｅ娯楽・商業施設の課題」について、相模大野付近で、今後大きな開発は難しいと思うので、今あるものをしっかり活かし、地元愛を育むことが重要であり、多世代のつながりをもって、継続していくことが重要との意見があった。他にも、駅直結の商業施設が少し閑散としている印象があるので、店舗が工夫することで、もう少し活気が出るのではないかといった意見があった。

【Ｂグループ】
●「地域コミュニティの課題」として、大型マンションの建設が多くなって、自治会の加入率が少なくなっているという感想があった。自治会の加入率を増やすことは難しいが、防災や避難所があることのメリットを重点的に説明する必要があるのではないかと考えた。
●「都市機能の集中による課題」について、駅周辺の利便性は高いものの、高齢者への配慮が足りないように感じ、具体的には、移動販売やコミュニティバスの運行などが解決策として考えられる。地方では市においてコミュニティバスを運行しているところもあるので、本市でもそのようなことができないかといった意見があった。
●「地元企業の課題」について、企業が少ないという意見にとどまった。
●「生活環境・公共施設の課題」として、遊び場が少ないという話があり、学校を子どもたちのために開放できないかという意見や、公共施設をもっと気軽に利用できないかという意見があった。一部の公園では、ゴミの問題などがありながらも、高校生も遊んでいるので、もっと広く利用できないかという意見があった。
●「娯楽・商業施設の課題」について、ボーノがキッズランドをオープンして、猛暑の影響で需要が高く、利用者が多いことから、室内施設や休憩スペースがまだ足りていないのではないかという意見があった。他にもガチャスペースなどで、中高生の利用があるとの意見があった。
●「自転車利用マナーの課題」について、市営駐車場、中央公園の脇のバス通りの相模大野に向かう方面については、下り坂になっているため自転車のスピードが出て、歩行者とぶつかる恐れがあるとの意見があった。その先のスギ薬局の裏あたりも歩道が狭いので、朝の通勤通学の時間帯は危険であるとの意見もあった。他にも、コリドー街の道路改修工事が終わった時に、どう変わるか検証する必要があるのではないかという意見があった。また、北里大学方面に向かう学生など、人によって自転車の運転の仕方が様々で、自転車の交通ルールがしっかり守られていないのではないかという意見があった。

【Ｃグループ】
●大野南地区ならではの問題点として大きく３つに絞って議論した。
●１つ目は「防犯安全の課題」であり、子どもたちの通学路については学校側からの意見もあると思うが、通学路や活動範囲に防犯カメラがあるのかどうかについて話し合った 。
　防犯カメラについては、市はおそらくマッピングしてどこにあるか把握していると思われるが、その情報を市と学校が連携して、どこに防犯カメラがあるか一括で把握できるようになると良いといった意見があった。学校が防犯カメラの位置を把握しないまま通学路を設定することがあるのではないかと考えられ、市と学校が地域の防犯カメラの情報を一括管理することで、犯罪者が近づかないための抑止力になるのではないかという意見があった 。
　また、防犯カメラは自治会が設置するにはランニングコストが膨大になることから、市に設置をしてもらいたいとの意見があった。この他、ハード面については、ランニングコストがあまりかからない高輝度のＬＥＤの街灯を順次設置することで、犯罪の抑止力になるのではないかという意見があった 。
　ソフト面では、自治会で犯罪者を寄せ付けないように積極的に声がけすることに努めているので、このことも自治会ができる努力として、市に提言しても良いのではないかという意見があった。
●２つ目は「生活環境・公共施設の改善」であり、これまでも議論をしているが、引き続き、教育施設の雨漏りや老朽化が著しい状況を改善してほしい。体育館などは避難所としても使用されるので、避難時のためにも空調を導入し、快適な状況にしてほしい。現状、体育館やプールは高温になるため、教育現場では使えていない状況が生じている。空調改修については、市から順次導入するという確約は得ているものの、早急に対応するよう提言したい。また、教育環境の改善として、廊下なども高温になるので、教室だけでなく教育施設全体の健全性という視点を市に持ってもらいたいという意見があった。
●３つ目は「都市機能の集中課題」であり、買物難民が増えているとの意見があった。買物をしたくても行けない高齢者がバスを利用したいと考えているが、大野南地区は交通が集中しているものの、エリアによっては、バスのカバー範囲が極端に少なく、地元のエリアを通り越してバスが行ってしまうことが多い。また、境川近くの地区では町田方面のバスを利用している状況があることから、大きなバス路線ではなく、小さなコミュニティバス循環バスを増やしてほしいという意見があった。

　ＡグループからＣグループの発表を受けて、大木会長より次の意見等があった。
●まちづくり懇談会は要望事項だけではなく、こうしたらよいという提案も含めた内容にする必要があるので、本日のご意見を参考にしながら、次回の会議にて、掘り下げたい内容について意見交換を行い、まちづくり懇談会のテーマを絞り込んでいきたい。
●大野南地区は、相模原市内の中で人口増加が続く地域でもあり、子どもが増え全体の人口も増えるが、高齢化も進むといった問題も抱えていることから、こうした状況を踏まえ検討を進める。
●過去にコミュニティバスの導入について、まちづくり会議で部会を設けて調査研究したが、市のコミュニティバスの制度が福祉や高齢者に関する政策ではなく交通の政策であり、買物難民、高齢者向けの対応をしないことが難点であるため導入を諦めた経緯がある。

中和田地区における福祉施設のバスの空き時間を利用した病院等への移送や、新磯地区における身近な移動手段の実証実験などを実施している状況はあるが、大野南地区において町田市や大和市のようにコミュニティバスを導入するためにはハードルがある。
●移動販売を実施している店舗もあるが、配達可能範囲などもあるため、今後、意見を深める必要がある。
●「映画館」についての意見もあったが、観たい作品があった場合、他市に出向く必要があるため、相模大野の施設の中にあると良いと感じた。

（２）各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

●もんじぇ祭りが８月３０日、３１日に相模大野中央公園にて開催される。暑い中ではあるが、多くの人に来場していただきたい。（角田委員）
●１０月１９日に南市民ホールにで「第１８回大野南クラシックコンサート」が開催される。南市民ホールでは最後の開催となる。（中村委員）
●ユニバーサルデザインの思想を広めるための冊子（ＵＤさがみはら）の第４号が発行された。今号は公園の特集で、県立麻溝公園にユニバーサルデザインに基づく「ともいき広場」に関するものとなっている。（中村委員）
●９月２７日にボーノウォーク及びボーノ広場で、「大野南ふるさとまつり」を開催する。（大木会長）

５　閉　会

以　上

大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

（出席者１８名　欠席者７名）

No	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会　長	大木　恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤　秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸　量平	出席
4	大野南地区自治会連合会	副会長	中村　洋子	出席
5	大野南地区自治会連合会	会　計	土山　美保	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会　長	渋谷　典彦	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会　長	岡城　孝雄	出席
8	女子大通り商工振興会	会　長	飯田　美津雄	出席
9	相模大野北口商店会	副会長	角田　安弘	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	副会長	中田　克己	欠席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井　大輔	出席
12	ボーノ会	会　長	三澤　崇典	出席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	事務局長	後藤　一郎	出席
14	相模原市立鶴の台小学校ＰＴＡ	会　長	山﨑　みどり	欠席
15	相模原市立鹿島台小学校ＰＴＡ	会　長	渋谷　隆光	欠席
16	相模原市立新町中学校ＰＴＡ	会　長	市川　恵奈	出席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水　俊裕	欠席
18	大野南地区老人クラブ連合会	会　計	岩永　征四郎	出席
19	相模原市立大野南公民館	館　長	島田　欣一	欠席
20	相模原市立上鶴間公民館	館　長	三條　朋美	欠席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	岡本　三千	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘　祥子	欠席
23	経験有識者	－	新村　玲子	出席
24	経験有識者	－	天野　佑亮	出席
25	公募	－	藤井　琢磨	出席

大野南地区まちづくり会議第２回全体会次第

日　時　令和７年８月１９日（火）午後２時から
場　所　南区合同庁舎３階　講堂

１　開　会

２　会長あいさつ

３　市からの事業報告
　相模大野中央公園水景施設改修に関する報告

４　議題
（１）大野南地区まちづくりを考える懇談会について
　まちづくり懇親会開催予定日　令和８年２月１２日（木）１８時から
　アンケート結果について　……資料１　アンケート結果
　テーマの検討について　……資料２　ワークシート
（２）各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

５　閉　会

【次回以降のまちづくり会議開催予定（会場：南区合同庁舎３階　講堂)】
○第３回**全体会**：令和７年１０月１４日（火）　午後２時から
○第４回**全体会**：令和７年１１月１８日（火）　午後２時から

大野南地区まちづくり会議委員名簿

（敬称略）

No	団体名	団体での役職	氏　名
1	大野南地区自治会連合会	会　長	大木　恵
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤　秀信
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸　量平
4	大野南地区自治会連合会	副会長	中村　洋子
5	大野南地区自治会連合会	会　計	土山　美保
6	大野南地区社会福祉協議会	会　長	渋谷　典彦
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会　長	岡城　孝雄
8	女子大通り商工振興会	会　長	飯田　美津雄
9	相模大野北口商店会	副会長	角田　安弘
10	相模大野銀座商店街振興組合	副会長	中田　克己
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井　大輔
12	ボーノ会	会　長	三澤　崇典
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	事務局長	後藤　一郎
14	相模原市立鶴の台小学校ＰＴＡ	会　長	山﨑　みどり
15	相模原市立鹿島台小学校ＰＴＡ	会　長	渋谷　隆光
16	相模原市立新町中学校ＰＴＡ	会　長	市川　恵奈
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水　俊裕
18	大野南地区老人クラブ連合会	会　計	岩永　征四郎
19	相模原市立大野南公民館	館　長	島田　欣一
20	相模原市立上鶴間公民館	館　長	三條　朋美
21	大野南地域包括支援センター	センター長	岡本　三千
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘　祥子
23	経験有識者	－	新村　玲子
24	経験有識者	－	天野　佑亮
25	公募	－	藤井　琢磨

A地域コミュニティの課題

地域力の衰退、マンション増による自治会未加入、近隣とのつながりの希薄化、高齢世帯などの増加

【キーワード】
高齢化、マンション、無関心、地域活動

B都市機能の集中による課題

相模大野駅周辺の集中による周辺地域との格差

【キーワード】
店舗、廃業、買い物困難、交通環境、道路整備

C地元企業の課題

企業が少ない、起業環境の不足

【キーワード】
ベンチャー企業、アントレプレナー、官民学連携

D生活環境・公共施設等の課題

プール・体育館がない、こどもの公園利用者が少ない、日陰や雨天時の遊び場が不足、会議や勉強会などのスペースが少ない、地域の活動場所が少ない、学校老朽化

【キーワード】
こども、学生、高齢者、老朽化

E娯楽・商業施設の課題

娯楽施設が少ない、ファミリーで過ごせる場所がない、癒しの場所が少ない

【キーワード】
映画館、屋内施設、集客力、伊勢丹撤退、小田急操車場跡地、趣味を楽しむ、気分転換

【よいところ】

- **交通アクセスがよい**
- **風水害のリスクが低い**
- **駅周辺に商業施設や医療機関が集中**
- **自然豊かな公園もある**
- **イベントや行事が多い**
- **若い人も多く活気がある**
- **児童館が多い**

H防犯・安全の課題

防犯カメラが少ない、空き家の増加

【キーワード】
不審者情報、コリドー閑散・客引き

G道路インフラの課題

道路の幅員が狭い、歩道が狭いまたはない、抜け道により交通量が増加した際に危険、渋滞が多い

【キーワード】
すれ違い危険、通勤・通学時、行幸道路、国道16号、県道51号渋滞、イベント時の歩道、人口増

F自転車利用・マナーの課題

自転車が多い、駐輪マナーが守られていない、自転車マナーが悪い

【キーワード】
自転車のスピード、逆走、自転車レーン、歩道走行、駐輪場不足、路上駐輪

資料２　ワークシート

グループごとに進行役と書記役を決めてください。

進行役＿＿＿＿＿＿＿＿　書記役＿＿＿＿＿＿＿＿

※書記役の方は、「提出用シート」に追記をお願いします。
「追加すべき課題テーマ」「既出課題の中で、追加すべき項目」etc
追記がない場合も、そのまま提出をお願いします。

１　アンケート結果を受けての感想や意見　　時　　分まで

□気になるところや改善点で印象に残ったところ
□あらためて気になったこと（書かれていなかったこと）
などを意見交換してください。

＜MEMO 欄＞

２　検討するテーマの候補（３つ程度）　　時　　分まで

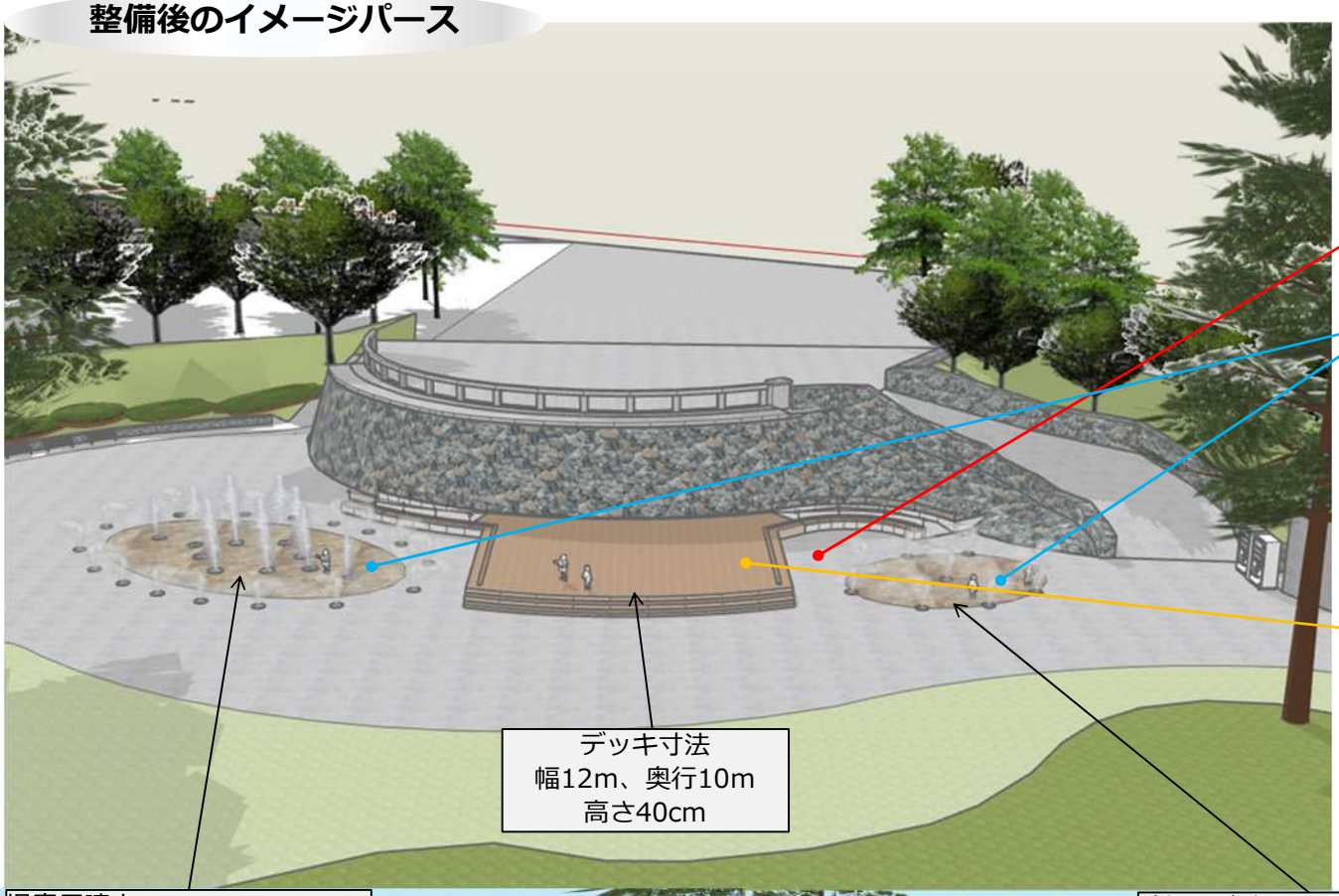
まちづくり懇談会テーマの候補を検討してください。
今後の議論を深めるため、候補とする理由も意見交換してください。

＜MEMO 欄＞

相模大野中央公園水景施設改修(子育て応援公園の整備事業)

令和７年７月
公園課

整備後のイメージパース



噴水池を埋め立てる

池は廃止、埋め立ててフラットにする
→夏季以外も「広場」としての利用できる空間を創出

水のたまらない水遊び広場(ドライ噴水)を整備する
→子育て応援公園であるため、公園のテーマの一つである「水」を楽しんでもらう空間を創出

ウッドデッキ整備 日よけ設置

合成木材を用いたデッキを設置
→濡れていても滑りにくい、また表面が熱くなりづらい材質を選定し汎用性のあるエリアに

可動式の日よけを設置
→デッキ内に常設の柱を設けないことで、小舞台利用など汎用性のあるエリアに

ドライ噴水はデッキの左右に設置（夏季のみ運用）
→片側は幼児向け、もう一方は児童向けを想定し、噴水の強弱を使い分ける

～可動式の日よけはイメージ～

相模大野中央公園の魅力向上に向けた改修について

相模原市　公園課

○民間事業者におけるカフェの設置や「子育て応援公園」として子育て世代のニーズへ対応した改修を行い、公園の魅力向上を図ります。

○R7年度はカフェの設置、トイレの改修、水景施設の改修を実施します。

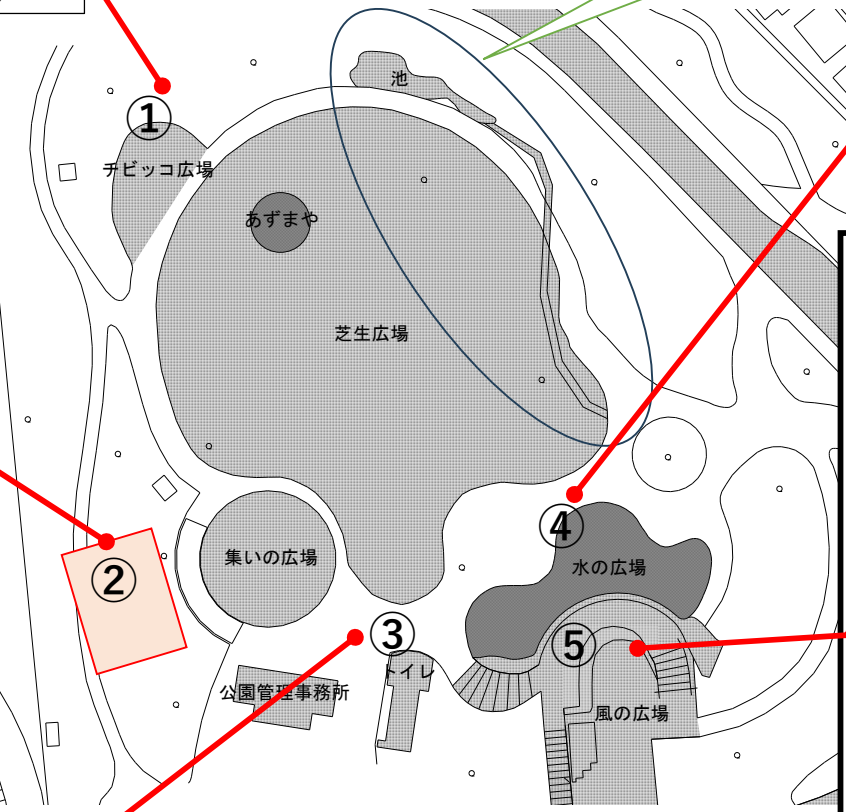
①親子で座れる高さ違いベンチを整備しました（R6年度完了）

イメージ

②集いの広場の裏手にカフェ（タリーズ）を整備します

イメージ(秦野市カルチャーパーク)

③親子で使える明るいトイレへ改修します



④池は廃止し、中央にデッキ、左右に水遊びができる噴水に改修します

⑤階段や手すりを活用し、景色を楽しめるベンチを整備しました（R6年度完了）